

障害者に犬猫の癒やし

江端町ペット共生型施設開所

「入居者、命と向き合って」



犬や猫と軽度障害者が触れ合えるグループホーム「おーるわん」=福井市江端町

保護した犬や猫と軽度障害者が触れ合えるグループホーム「おーるわん」が、福井市江端町にオープンした。県などによると、ペット共生型の障害者グループホームができたのは県内で初めて。開設した石山大作さん(43)は「動物との触れ合いを通して、入居者が自身や命の大切さと向き合っつきっかけにしてもらえれば」と期待している。(石川悠樹)

石山さんは警備会社を経営しており、2年前、会社に迷い込んできた猫を保護した。猫と笑顔で触れ合う社員の様子を見て、動物による癒やしの効果を感じていたという。今年1月に新会社「オールワン」を設立、今月1日にグループホーム

をオープンさせた。

グループホームは、軽度の精神・知的障害などがある18〜64歳の人が対象。介護福祉士などの資格を持つスタッフが24時間常駐している。

木造2階建て。自分のペットを連れて入居できる個室もある。入居者が動物と触れ合える共有スペースには現在、県動物愛護センターから11月に引き取った生後3カ月ほどの姉妹猫がいる。7日から体験入居を受け付けている。

来年3月中旬ごろまでには2、3棟目の増設を計画している。3棟合わせ建築面積は約450平方メートル。定員は30人。1棟ごとに犬と猫を1匹ずつ配置する予定。

入居者は随時募集中。料金は1カ月7万3500円。国と市の補助を受けることもできる。問い合わせは同ホーム＝☎0776(38)7002。